

平成31年(2019年)3月期 決算発表

2019年4月24日

 日立建機株式会社

執行役専務兼CFO

桂山 哲夫

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

連結決算の概要				①	HITACHI Reliable solutions
■ 売上収益は、物量増等により対前年同期比8%増加し1兆円を超えた1兆337億円 ■ 調整後営業利益や親会社株主に帰属する当期利益は過去最高となった				(単位：億円)	
		18年度 実績	17年度 実績	対前年同期 増減率	
売上収益	<10,000>	10,337	9,592	8%	
調整後営業利益 *1	<1,000>	(11.3%) 1,168	(9.8%) 936	25%	
営業利益	<940>	(9.9%) 1,023	(10.0%) 957	7%	
税引前当期利益	<920>	(9.9%) 1,027	(10.0%) 956	7%	
親会社株主に帰属する 当期利益	<580>	(6.6%) 685	(6.3%) 600	14%	
EBIT *2	<949>	(10.2%) 1,056	(10.2%) 981	8%	
為替	アメリカドル	<107.9>	111.0	110.9	0.1
	ユーロ	<126.6>	127.9	130.1	△2.2
	中国元	<16.2>	16.6	16.8	△0.2
	オーストラリアドル	<81.0>	80.9	85.7	△4.8
1株当たり配当金 *3	<未定>	100円	85円	15円	

注、<>内は19年1月公表値 ()内は売上収益比率

*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

*2 [EBIT]は、税引前当期利益から、受取利息の額を減算し、支払利息の額を加算して算出した指標です。(EBIT=Earnings before interests and taxes)

*3 [1株当たり配当金]は、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、連結配当性向30%程度、もしくはそれ以上をめざします。

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度の売上収益は、対前年度比8%増加し、1兆円を超えた1兆337億円、調整後営業利益は対前年度比25%増の1,168億円で、その利益率は11.3%、営業利益は1,023億円、親会社株主帰属の当期利益は前年度比14%増加の685億円

ー売上収益、並びに調整後営業利益や、親会社株主帰属の当期利益は、過去最高

ー18年度の為替レートは、米ドルは10銭の円安、ユーロは2円20銭円高、元も20銭円高、オーストラリアドルは、4円80銭もの円高

ーなお、本日の取締役会で18年度年間配当金を100円とすることで、5月取締役会に上程することを決定

連結地域別売上収益

②

HITACHI

Reliable solutions

- 為替円高影響を除けば、中国・中東以外は全地域で売上収益増加
- 合計売上収益の増収額は746億円。うち為替円高影響△270億円、物量増加1,016億円

(単位：億円)

	18年度実績		17年度実績		対前年同期比	
					金額	増減率
日本	2,061	20%	1,932	20%	129	7%
アジア	885	9%	754	8%	131	17%
インド	679	7%	651	7%	29	4%
オセアニア	1,639	16%	1,519	16%	120	8%
欧州	1,116	11%	1,042	11%	75	7%
北米	1,687	16%	1,363	14%	323	24%
中南米	171	2%	161	2%	10	6%
ロシアCIS	344	3%	274	3%	70	26%
中東	118	1%	231	2%	△ 114	△49%
アフリカ	438	4%	448	5%	△ 10	△2%
中国	1,199	12%	1,216	13%	△ 17	△1%
合計	10,337	100%	9,592	100%	746	8%

海外売上収益比率

80%

80%

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度は、為替円高影響を除けば、中国と中東以外、各地域で増収

特に、日本、アジア、オセアニア、北米で売上収益が対前年度よりもそれぞれ100億円以上増加

ー合計売上収益の18年度増収額は746億円、8%増加、このうち、為替円高影響による減収が270億円、実質1,016億円の増収

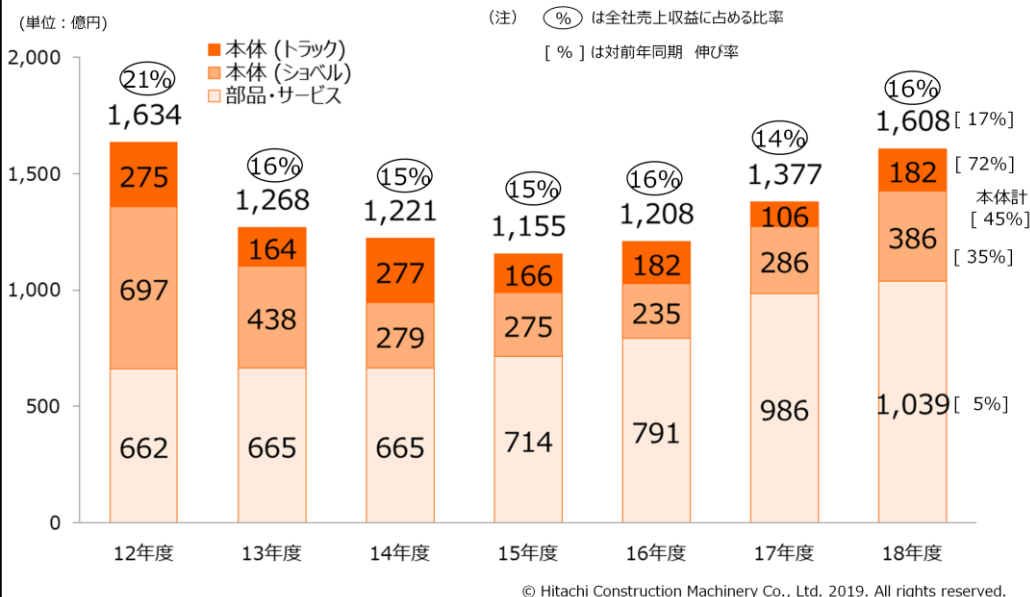
マイニング売上収益推移

3

HITACHI

Reliable solutions

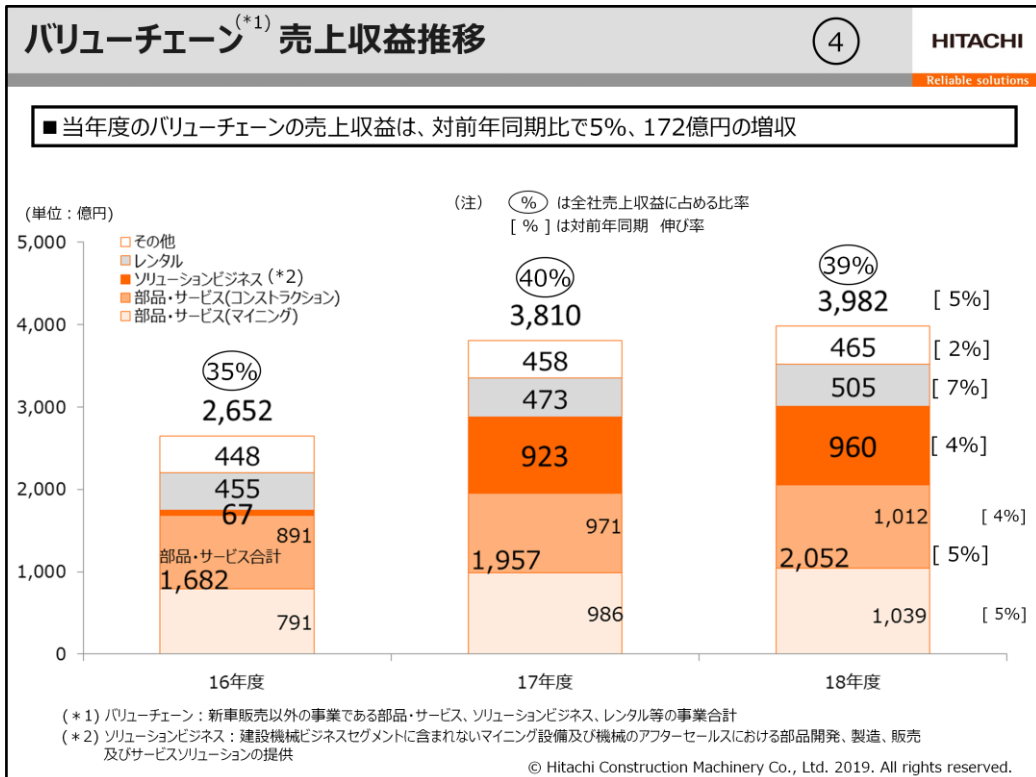
- 当年度のマイニング売上は、対前年同期比17%増の1,608億円
- 特にマイニングトラック本体売上は、対前年同期比72%の大幅増加



ー18年度のマイニング売上収益は、一番右側の棒グラフに示した通り、為替円高影響があっても、1,608億円と対前年度比17%の増加

ー特に、本体売上では、対前年度比で、トラックは72%の大幅な増加、ショベルも35%増と好調で、本体合計では45%の増加

ー加えて、マイニング向け部品サービスも、対前年度比5%増の1,039億円と堅調に推移



ー18年度のバリューチェーン売上は、3,982億円と対前年度比5%の増加

ー部品サービスは5%、ソリューションビジネスは4%、レンタルも7%など、それぞれに前年に対して、順調に増加

連結損益変動要因

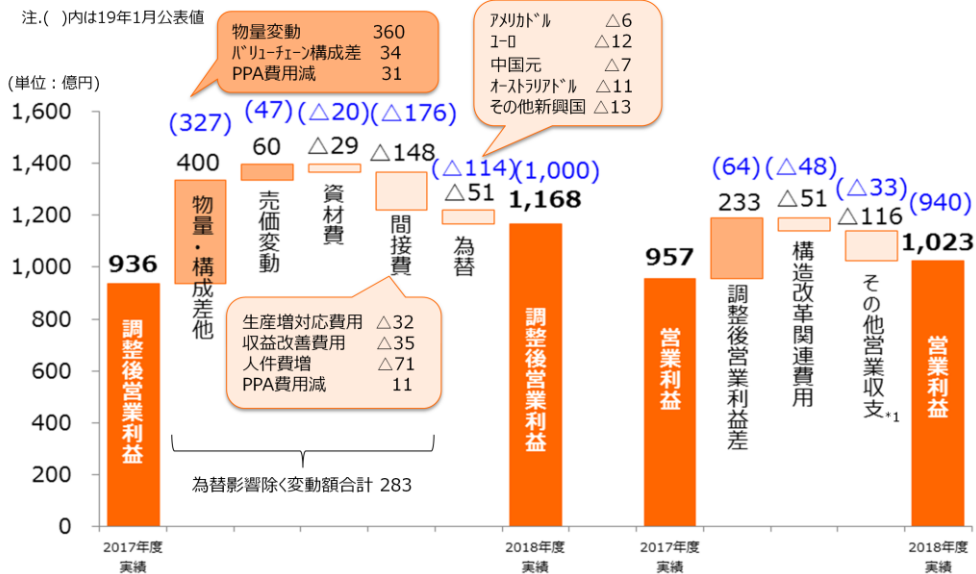
5

HITACHI

Reliable solutions

■ 調整後営業利益は、物量の増加や売価の改善などにより233億円の増益

注.()内は19年1月公表値



*1 その他営業収支:(18年度に)中国での過年度過払い増値税の回収懸念についての処理額88億円を含む

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度調整後営業利益は、物量の増加や、欧州や米州、インドやインドネシアなどでの売価改善により、資材費や間接費の増加、ユーロや新興国通貨に対する為替円高影響などを賄い、17年度に対して233億円増益の1,168億円

ーその他収支では、構造改革関連費用は、前年度より51億円の費用増加、これは、主としてBradkenの経営効率向上に向けた工場統廃合によるもの

ーまた、その他営業収支116億円の費用増加には、中国における過年度過払い増値税の回収懸念についての処理額88億円が含まれる

要約連結損益計算書

6

HITACHI

Reliable solutions

■親会社株主に帰属する当期利益は、対前年同期比14%増加の685億円

(単位：億円)

	18年度 実績	17年度 実績	対前年同期比	
			金額	増減率
売上収益	10,337	9,592	746	8%
売上原価	(71.2%) 7,355	(72.5%) 6,953	402	6%
販売費・管理費	(17.5%) 1,814	(17.8%) 1,703	111	7%
調整後営業利益 *1	(11.3%) 1,168	(9.8%) 936	233	25%
その他の収益及び費用	△145	22	△167	-
営業利益	(9.9%) 1,023	(10.0%) 957	66	7%
金融収益及び費用	△43	△45	2	△4%
持分法投資損益	47	44	4	8%
税引前当期利益	(9.9%) 1,027	(10.0%) 956	71	7%
法人所得税費用	285	264	21	8%
当期利益	(7.2%) 742	(7.2%) 692	50	7%
親会社株主に帰属する 当期利益	(6.6%) 685	(6.3%) 600	85	14%
当期包括利益合計額	619	677	△ 58	△9%

*1 [調整後営業利益]は、連結損益計算書に表示している営業利益からその他の収益及びその他の費用を除いた日立グループ統一の利益指標です。

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度の金融収支は、前年とほぼ同じく、マイナス43億円

ー北米合弁会社のDeere-Hitachiなどにより、持ち分法投資損益は47億円と堅調、親会社株主帰属の当期利益は685億円と対前年度比85億円、14%増益

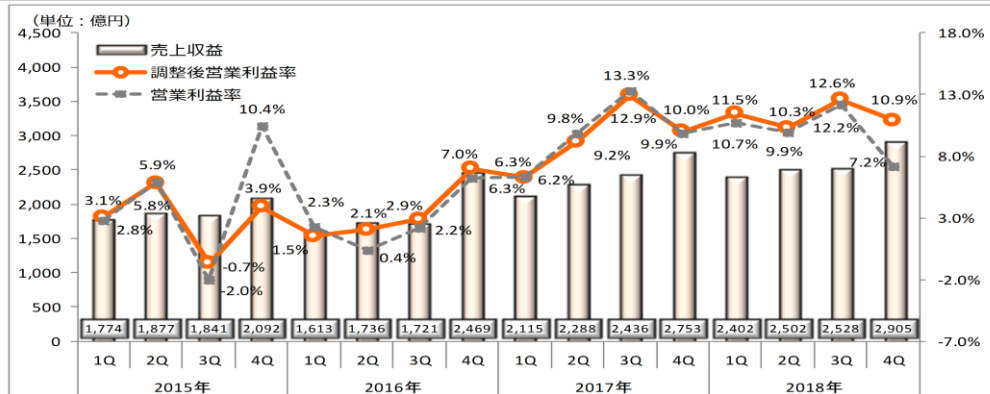
要約連結 四半期別売上収益・営業利益（率）

7

HITACHI

Reliable solutions

	2015年				2016年				2017年				2018年			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上収益	1,774	1,877	1,841	2,092	1,613	1,736	1,721	2,469	2,115	2,288	2,436	2,753	2,402	2,502	2,528	2,905
調整後営業利益	55	110	△ 12	81	24	36	50	173	132	210	315	275	276	258	318	317
営業利益	49	111	△ 38	218	37	7	38	155	134	225	324	271	257	248	308	210



四半期別 為替レート	2015年				2016年				2017年				2018年			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
アメリカドル	121.4	122.2	121.5	115.5	108.1	102.4	109.3	113.6	111.1	111.0	113.0	108.3	109.1	111.5	112.9	110.2
ユーロ	134.2	136.0	133.0	127.2	122.0	114.3	117.8	121.1	122.2	130.4	133.0	133.2	130.1	129.6	128.8	125.2
中国元	19.6	19.3	18.9	17.6	16.5	15.4	16.0	16.6	16.2	16.6	17.1	17.1	17.1	16.4	16.3	16.3
オーストラリアドル	94.4	88.8	87.4	83.2	80.6	77.6	81.9	86.2	83.4	87.6	86.8	85.3	82.6	81.5	81.1	78.5

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度第4四半期の3か月の売上収益は2,905億円、調整後営業利益317億円、調整後営業利益率10.9%

ー調整後営業利益率の推移を、折れ線グラフ実線に示めた通り、17年第3四半期より、6四半期連続して10%台を確保

要約連結財政状態計算書

8

HITACHI

Reliable solutions

- 非流動も含めた売掛債権は、売上収益増加により対前年度末比216億円の増加
- 棚卸資産は、対前年度末比692億円の増加

(単位：億円)

	(A) 18年度	(B) 17年度	(A)-(B) 増減		(C) 18年度	(D) 17年度	(C)-(D) 増減
現金及び現金同等物	673	819	△146	営業債務及びその他債務合計	2,758	2,871	△113
営業債権	2,382	2,196	186	社債及び借入金	3,048	2,307	741
棚卸資産	3,248	2,556	692	負債の部合計	6,426	5,848	578
流動資産計	6,739	5,978	761	(親会社所有者帰属持分比率)	(41.0%)	(41.2%)	(△0.1%)
非流動資産合計	5,114	4,920	194	資本の部合計	5,427	5,050	376
資産の部合計	11,853	10,898	955	負債・資本の部合計	11,853	10,898	955
非流動を含めた営業債権	2,826	2,610	216				
棚卸資産 内訳							
本体	893	567	326	有利子負債計	(25.7%) 3,048	(21.2%) 2,307	(4.6%) 741
部品	1,022	935	87	現金及び現金同等物	673	819	△146
その他	1,333	1,055	279	ネット有利子	(20.0%) 2,375	(13.6%) 1,487	(6.4%) 887
棚卸資産計	3,248	2,556	692	負債			
手持日数 (分母は売上高)			(単位：日)	ネットD/ELレシオ	0.49	0.33	0.16
営業債権 (非流動含む)	100	99	1				
棚卸資産	115	97	18				
営業債務	57	71	△14				
正味運転資金	155	125	30				

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー19年3月末総資産は、借方・A列の通りに、18年3月前年度末よりも955億円増加した1兆1,853億円

うち、非流動を含めた営業債権は、前年度末より216億円増加した2,826億円

ーまた、棚卸資産も前年度末よりも692億円増加した3,248億円

これは、19年度に納入となるマイニング機械の在庫増加に加えて、中国春節明け商戦でも、敢えて価格や販売条件を緩めなかった結果でもある

ー営業債権の手持日数は前年度末とほぼ同じの100日、棚卸資産の手持日数は18日長期化の115日

ー営業債務も、国内取引先への支払早期化により、前年度末より14日短縮悪化の57日

ー以上のような資産増加により、貸方・C列の通りに、有利子負債が3,048億円と741億円増加し、ネットDEレシオは0.49となった

ー一方、資本合計は前年度末よりも376億円増えた5,427億円となり、親会社株主帰属持分比率は41.0%となった

■ 営業CFは、棚卸資産の増加や国内買掛債務の支払早期化により257億円の支出超過

(単位：億円)

	18年度 実績	17年度 実績	対前年同期比 増減額
当期利益	742	692	50
減価償却費	1,111 370	1,071 378	41 △ 9
売掛金及び受取手形の増減	△ 262	△ 418	155
棚卸資産の増減	△ 1,213 △ 765	△ 131 △ 247	△ 1,082 △ 518
買掛金及び支払手形の増減	△ 186	533	△ 719
その他	△ 155	△ 94	△ 61
営業活動に関するキャッシュ・フロー	△ 257	845	△ 1,102
営業キャッシュ・フロー・マージン率	△ 2.5%	8.8%	△ 11.3%
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△ 303	△ 376	72
フリー・キャッシュ・フロー	△ 560	470	△ 1,030
財務活動に関するキャッシュ・フロー	439	△ 305	744

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー18年度の営業キャッシュ・フローは、対前年度比較では当期利益の増加はあるものの、運転資本の大幅な支出超過に加え法人所得税費用の支払増加などもあり、257億円の支出超過

ー投資キャッシュ・フローは、18年度は前年度よりも減少したものの、フリーキャッシュ・フローは、560億円の支出超過

要約連結損益計算書（予想）

10

HITACHI

Reliable solutions

■ 19年度連結売上収益は8%の減収、調整後営業利益は26%減益を見込むが、予想為替レートの高円高影響を除けば、売上収益はほぼ前年度並み、調整後営業利益は増益を見込む

（単位：億円）

	19年度 予想	18年度 実績	対前年同期比	
			金額	増減率
売上収益	9,500	10,337	△ 837	△ 8%
調整後営業利益	(9.1%) 860	(11.3%) 1,168	△ 308	△ 26%
営業利益	(8.6%) 820	(9.9%) 1,023	△ 203	△ 20%
税引前当期利益	(8.4%) 800	(9.9%) 1,027	△ 227	△ 22%
親会社株主に帰属する 当期利益	(5.1%) 480	(6.6%) 685	△ 205	△ 30%
EBIT	835	1,056	△ 221	
通貨	19年度 予想	18年度 実績	対前年 同期比	
アメリカドル	100.0	111.0	△ 11.0	
ユーロ	110.0	127.9	△ 17.9	
中国元	15.0	16.6	△ 1.6	
オーストラリアドル	77.0	80.9	△ 3.9	
1株当たり配当金 *1	未定	100円	-	

為替感応度は
参考資料1を
ご参照ください

*1 [1株当たり配当金]は、連結業績に連動した剰余金の配当を原則として、中間と期末の2回に分けて同一年度に2度実施する方針であり、連結配当性向30%程度、もしくはそれ以上をめざします。

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー19年度の業績予想は、油圧ショベルの世界需要動向などを踏まえて、売上収益は9,500億円、調整後営業利益は860億円、親会社株主に帰属する当期利益は480億円を予想

ー予想為替レートは、先行きが不透明な世界経済などを踏まえて、通貨毎の想定変動レンジの下限をもって以下の予想為替レートとした

米ドル：100円、ユーロ円：110円、元：15円、オーストラリアドル：77円

ー参考資料1. に、売上収益と調整後営業利益に影響する主要な通貨の為替感応度を掲載

ー予想為替レートの高円高影響を除けば、売上収益はほぼ前年度並み、調整後営業利益は増益を見込む

連結地域別売上収益（予想）

11

HITACHI

Reliable solutions

■ 19年度連結売上収益は、予想為替レートの円高影響△828億円により、対前年同期比△837億円の減収を見込む

（単位：億円）

	19年度 予想		18年度 実績		対前年同期比	
					金額	増減率
日本	2,106	22%	2,061	20%	45	2%
アジア	884	9%	885	9%	△1	△0%
インド	667	7%	679	7%	△12	△2%
オセアニア	1,467	15%	1,639	16%	*1 △172	*1 △10%
欧州	865	9%	1,116	11%	△251	△23%
北米	1,640	17%	1,687	16%	△46	△3%
中南米	140	1%	171	2%	△31	△18%
ロシアCIS	333	4%	344	3%	△11	△3%
中東	131	1%	118	1%	13	11%
アフリカ	303	3%	438	4%	△135	△31%
中国	964	10%	1,199	12%	△236	△20%
合計	9,500	100%	10,337	100%	△837	△8%
海外売上収益比率	78%		80%			

*1 ニュージーランドの建設機械以外の商用トラック、バス事業中止による影響を含む

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー連結合計で前年度比837億円の減収も、予想為替レートの円高影響が828億円の減収要因であり、従って、実質はほぼ前年並み

ー日本が比較的に堅調な予想から、海外売上収益比率は2ポイント減の78%を見込む

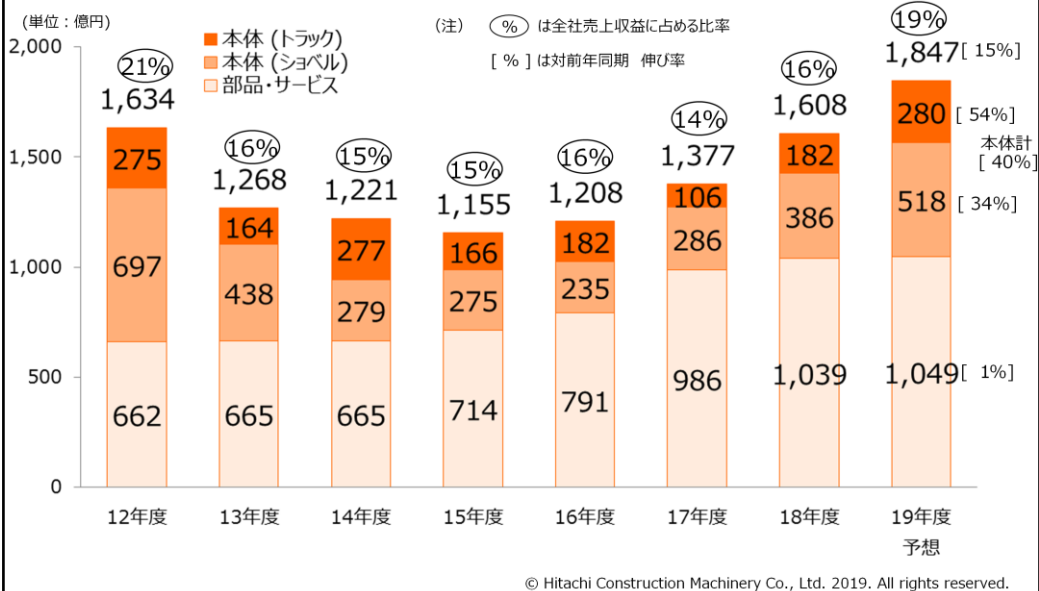
マイニング売上収益推移（予想）

12

HITACHI

Reliable solutions

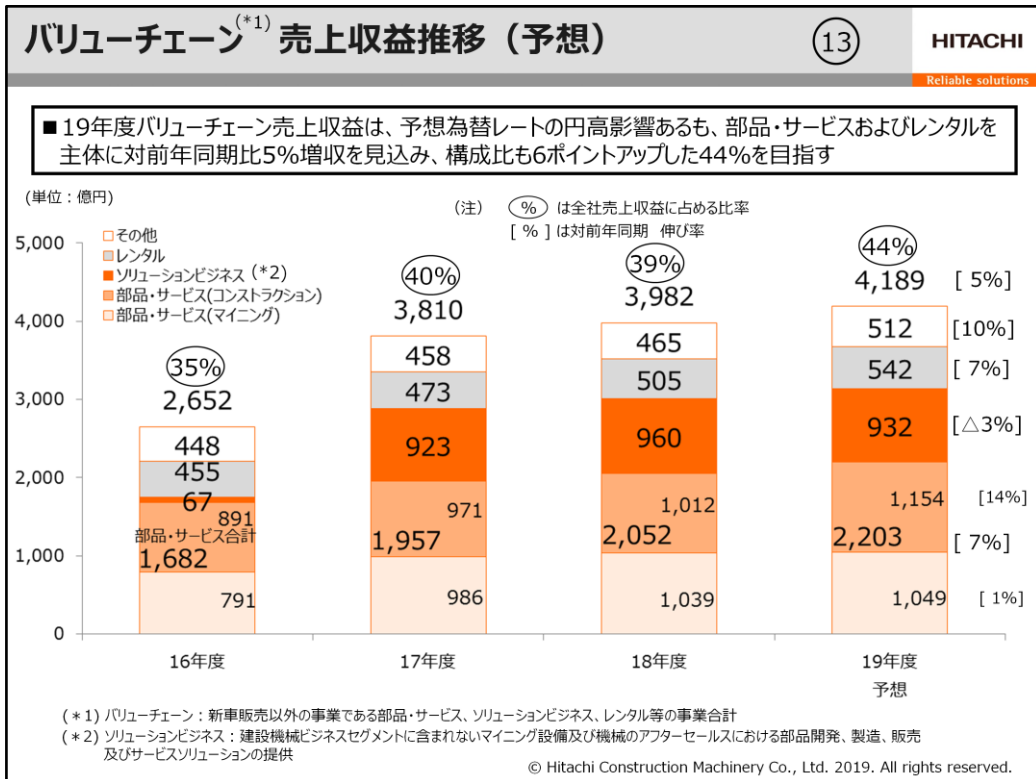
■ 19年度マイニング売上収益は、予想為替レートの円高影響あるも、対前年同期比15%増収の1,847億円を見込む



ー重量300トン以上の超大型マイニングショベルや、超大型マイニングトラックの受注は好調であり、19年度マイニング売上収益は、対前年度比15%増加の1,847億円と、予想為替レートの円高影響を含めても増収の見込み

ーマイニング機械本体は、対前年度比40%増加と堅調で、マイニング向け部品サービスも、予想為替レートの円高影響を含めても対前年比1%と増収の見込み

ー参考資料2. に、地域別のマイニング売上収益内訳を掲載



ー19年度バリューチェーン売上予想は、対18年度比では、予想為替レートの円高影響を含み、5%増収の4,189億円を見込む

ー部品サービスは7%、レンタルも7%増加など、それぞれに対前年度比で堅調に売上増加の見込み

ーなお、売上構成比は6ポイント増加した44%を見込む

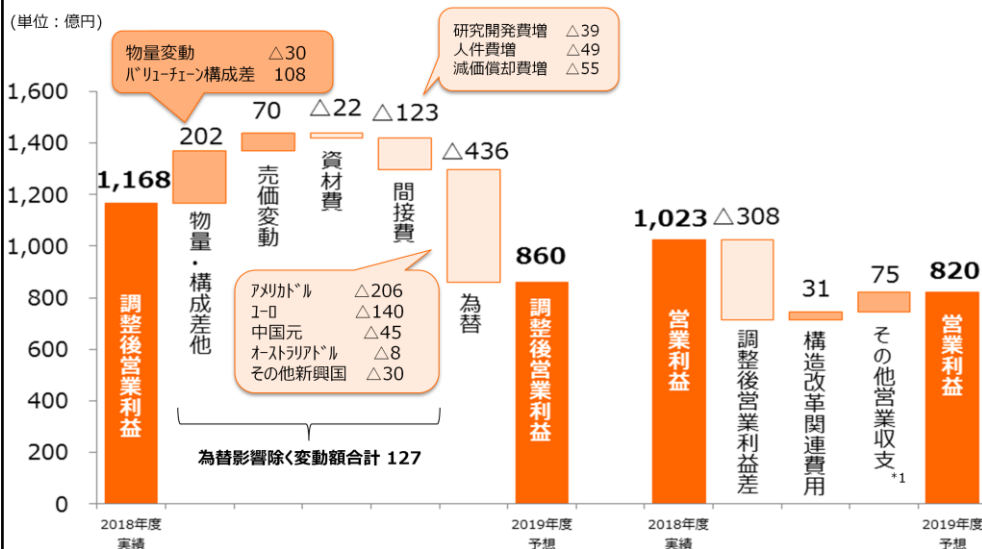
連結損益変動要因（予想）

14

HITACHI

Reliable solutions

■ 19年度調整後営業利益は物量減なるも、バリューチェーン構成差や売価改善等により、予想為替レートの円高影響を除き、127億円の増益を見込む



*1 その他営業収支：(18年度に)中国での過年度過払い増値税の回収懸念についての処理額88億円を含む

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

ー19年度調整後営業利益が 308億円減少した860億円となる理由は以下の通り

ーバリューチェーン構成差などと共に、売価アップで、資材費のアップや、研究開発費や人件費、減価償却費などの間接費増加を賄い、事業ベースでは127億円の増益を見込む

ーその他の営業収入・費用は、18年度よりも落ち着くものと見込む

END



お問合せ ; 日立建機株式会社
ブランド・コミュニケーション本部

TEL : 03-5826-8152
FAX : 03-5826-8209

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

＜参考資料 1＞ 為替レート及び為替感応度

HITACHI

Reliable solutions

■19年度予想為替レートは、先行きが不透明な世界経済等を踏まえて、通貨毎に予想変動レンジの下限をもって設定した

(単位：億円)

為替レート及び為替感応度

通貨	為替レート		感応度(1Q-4Q累)		
	19年度 予想	18年度 実績	基 準	売上収益	調整後 営業利益
アメリカドル	100.0	111.0	1円円安になった場合	24	20
ユーロ	110.0	127.9	1円円安になった場合	7	8
中国元	15.0	16.6	0.1円円安になった場合	6	3
オーストラリアドル	77.0	80.9	1円円安になった場合	21	2

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

＜参考資料 2＞ マイニング売上収益内訳

HITACHI

Reliable solutions

(単位：億円)

		17年度 実績(A)	18年度 実績(B)	対前年同期 (B)-(A)	19年度 予想(C)	対前年同期 (C)-(B)
米州	ショベル	136	146	9	141	△ 5
	トラック	78	70	△ 7	70	△ 1
	計	214	216	2	210	△ 6
欧阿中東	ショベル	182	248	65	268	20
	トラック	159	170	11	214	44
	計	341	418	77	482	64
アジア・大洋州	ショベル	587	638	51	779	141
	トラック	211	315	104	333	18
	計	798	953	155	1,112	159
中国	ショベル	19	10	△ 9	13	3
	トラック	1	1	1	1	△ 0
	計	20	11	△ 9	14	3
日本	ショベル	5	10	5	29	19
	トラック	0	0	0	0	△ 0
	計	5	10	5	29	18
合計	ショベル	929	1,051	121	1,229	179
	トラック	448	557	109	617	60
	計	1,377	1,608	230	1,847	239

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

<参考資料 3> セグメント情報

HITACHI

Reliable solutions

■ 下記ソリューションビジネスの調整後営業利益には P P A (資産再評価)償却費(18年度実績12億円)が含まれています

(単位 : 億円)

18年度 実績	報告セグメント				調整額 *1	連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス		ソリューション ビジネス			
売上収益	9,377		968		△ 9	10,337
調整後営業利益 (PPA差引後)	11.8%	1,110	6.0%	59	-	11.3% 1,168

(単位 : 億円)

19年度 予想	報告セグメント				調整額 *1	連結財務諸表 計上額
	建設機械 ビジネス		ソリューション ビジネス			
売上収益	8,568		932		-	9,500
調整後営業利益 (PPA差引後)	9.0%	772	9.5%	88	-	9.1% 860

*1 [調整額]は、セグメント間取引消去額、及び事業セグメントに帰属しない全社に係る金額です。

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

<参考資料4>

連結設備投資、減価償却費、研究開発費の実績及び見通し

HITACHI

Reliable solutions

■19年度設備投資は、国内工場の再編やバリューチェーン強化のための営業拠点整備など、高い水準を見込む

1.設備投資（工事ベース）

（単位：億円）

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	実績	実績	実績	実績	予想
設 備 投 資	210	141	187	304	701
賃 貸 用 営 業 資 産	141	165	231	272	369
合 計	352	307	418	576	1,070

(*1)

2.減価償却費（有形・無形固定資産）

（単位：億円）

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	実績	実績	実績	実績	予想
設 備 投 資	237	224	275	268	319
賃 貸 用 営 業 資 産	118	115	103	101	139
合 計	354	340	378	370	459

(*2)

3.研究開発費

（単位：億円）

	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
	実績	実績	実績	実績	予想
グループ 合 計	188	193	246	248	287

(*1) 19年度予想の設備投資額は、国際財務報告基準IFRS16号による新リース基準適用影響額185億円を含む

(*2) 19年度予想の設備投資に関わる減価償却費は、国際財務報告基準IFRS16号による新リース基準適用影響額35億円を含む

© Hitachi Construction Machinery Co., Ltd. 2019. All rights reserved.